

たがじょうの水道

平成30年2月1日発行



第14号

『給水車による応急給水訓練』へ参加した地域の皆さん



給水車への飲料水補給



給水機材の積みこみ

■主な内容■

- 平成28年度多賀城市
水道事業会計決算のあらまし……P.2
- 主な事業紹介……P.3
- 地震に強い水道管……P.4
- 多賀城市総合防災訓練のようす…P.5
- 上水道部からのお知らせ……P.6

多賀城市上水道部広報紙

編集・発行 多賀城市上水道部
〒985-0873

多賀城市中央2丁目25番7号

電話 022-368-1141 (代表)

ホームページアドレス

<http://www.city.tagajo.miyagi.jp/>

平成29年11月5日(日)の「多賀城市総合防災訓練」では、多賀城市上水道部と地域の皆さん、災害時応援協定を結んでいる多賀城市管工事業協同組合、株式会社宅配、株式会社日立製作所東北支社による合同訓練を実施しました。

詳しい内容は、5ページをご覧ください。

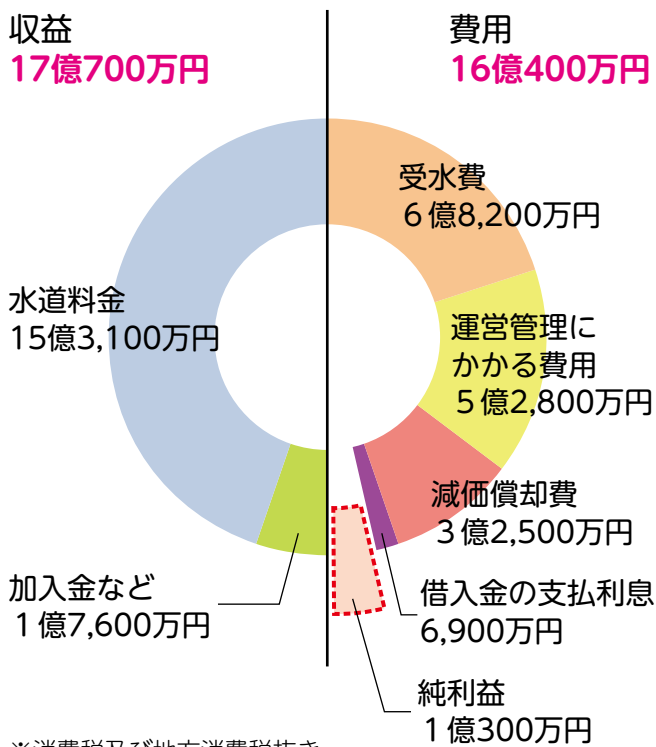
平成28年度 多賀城市水道事業会計決算のあらまし

私たちの生活に欠かせない水道水をご家庭にお届けする水道事業は、運営に必要な費用のほとんどをお客さまからいただいた水道料金収入で賄っています。このような経営の原則を「独立採算制」と言います。

平成29年多賀城市議会第3回定例会において、平成28年度水道事業会計決算が認定されましたので、その内容についてお知らせいたします。

水道水を供給するための収益と費用 (収益的収支)

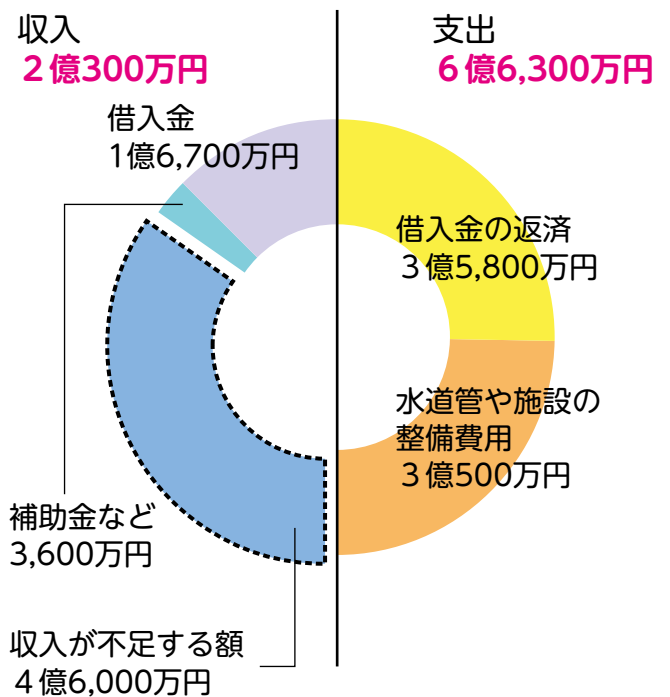
水道水をご家庭や事務所などに供給するための収支を表したものです。宮城県と仙台市から水を購入するための受水費（3ページQ1参照）や、減価償却費（3ページQ2参照）、運営管理にかかる費用などが含まれています。



※消費税及び地方消費税抜き

水道施設を整備するための収入と支出 (資本的収支)

老朽管の更新、耐震化を進めるための経費など、水道施設を整備するための収支を表したものです。収入は、企業債（3ページQ3参照）や国からの補助金などで、支出に対する不足額については、これまでに積み立てた剰余金などで補います。



※消費税及び地方消費税込み

多賀城市水道事業の規模

項目	平成28年度実績	内容
給水人口	56,001人	多賀城市水道事業から給水を受けている人口
給水世帯数	23,741戸	多賀城市水道事業から給水を受けている世帯数
年間配水量	5,790,979m ³	1年間に配水池から供給された水の総量
1日平均配水量	15,866m ³	1日あたりの平均配水量
年間有収水量	5,537,431m ³	年間配水量のうち、水道料金徴収の対象となった水量
1人1日平均使用水量	208.0L	1人あたりが1日に使う平均使用水量（生活用）

平成28年度に実施した主な事業

漏水調査を行っています

上水道部では、中央地区、東部地区、西部地区の3ブロックに分け、漏水調査を行っています。(平成29年度：中央地区、平成28年度：東部、西部地区)

漏水調査の目的

早期に漏水を発見することで、限りある水資源の無駄を防止します。

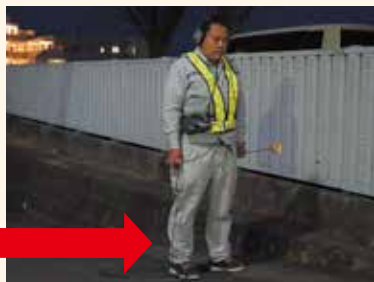
また、漏水に伴う道路や宅地内の陥没、路面上の凍結も未然に防止します。

調査の方法

漏水探知機などを地面や水道メーター周りにあてて、漏水音の有無を確認します。

交通量の多い道路では、昼間、騒音などによって漏水音の調査ができないため、交通量の少ない夜間に調査を実施します。

夜間に漏水探知機を使っての漏水音調査



漏水探知機

平成28年度の漏水調査報告

調査範囲

- ・調査ブロック：東部、西部地区
- ・調査対象：10,839件
- ・調査管路延長：111km (調査範囲の距離換算)

調査結果 (修繕済み)

- ・発見件数：21件
- ・年間推定漏水量：58,000m³
(小学校のプールに換算すると約154杯分)

発見された漏水を修繕したことで、約1,600万円の損失を防ぐことができ、貴重な水資源を有効に活用することができました。

工務課上水道施設係 内線781~784

鉛製給水管の解消を目指しています

宅地内に埋設されている給水管は、お客様の所有です。このため、鉛管をポリエチレン管などに交換する費用は、お客様の負担となりますので、解消がなかなか進んでいません。そこで、上水道部では、平成28年度から、水道メーターの定期交換時に合わせて鉛製給水管の交換を実施しています。

交換の状況は下記のとおりです。

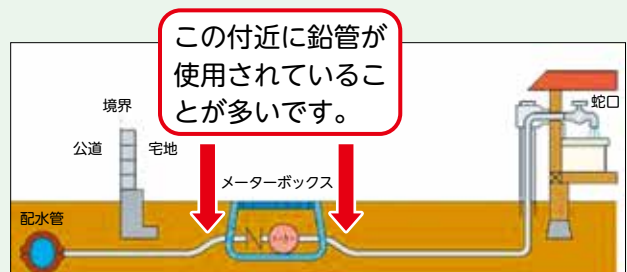
鉛製給水管使用件数

.....4,747件(平成23年度末)

鉛製給水管交換累計件数

.....2,062件(平成28年度末)

交換が終了した割合.....約43.4%



安全で安心して飲める水道水を皆さんに供給するため、順次交換してまいりますのでご理解ください。



実際の鉛製給水管交換作業



工務課給水係 内線786

用語のQ&A

〈Q1〉
受水費ってなんですか？

A1. 水を購入した費用のことになります。多賀城市にはダムなどの水源がなく、皆さんに供給している水道水の約98%を宮城県と仙台市から購入しています。

〈Q2〉
減価償却費ってなんですか？

A2. 水道管などの償却資産の取得に要した経費を、会計ルールに従い、毎事業年度計上する費用です。算定については、時間の経過とともに価値が減少する分を計上します。

〈Q3〉
企業債ってなんですか？

A3. 水道管や施設の整備を行う資金として、国などから借り入れているお金のことです。いわゆる借金になります。毎年決まった額を返済しているのですが、平成28年度末時点で約33億7,100万円が残っています。

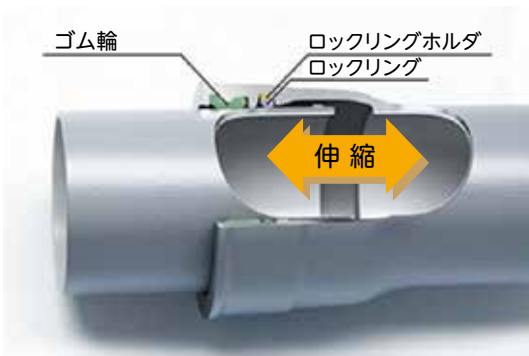
地震に強い水道管

上水道部では、古くなった水道管の更新を積極的に進めており、平成11年度からは、「耐震管」と呼ばれる地震に強い水道管を採用しています。

耐震管って、どんな管？

免震的な考えに基づいて開発された耐震性能を有する継手構造（管のつなぎ目）の水道管で、大きな伸縮量と離脱防止機能を持っています。

耐震管（写真：GX形）

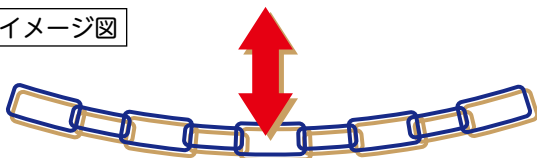


耐震管の特長は？

◇大きな伸縮量◇

地震の大きな地盤変化に対して、管のつなぎ目が伸び縮みして力を吸収します。

イメージ図

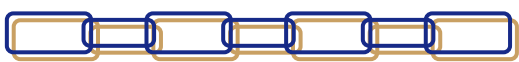


地震による縦揺れでも抜けない

◇離脱防止機能◇

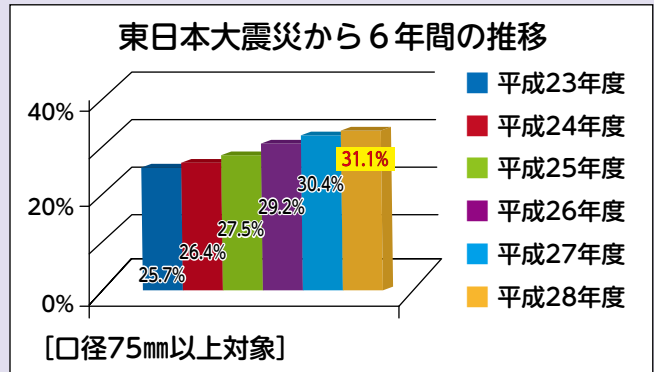
地震などで抜けようとする力が働いた時、突起（ロックリング）が引掛り抜けない構造になっています。

イメージ図



地震による横揺れでも抜けない

～ 多賀城市水道管 耐震化率 ～



多賀城市内に布設されている水道管の総延長は、約191kmにも及び、そのうち約60kmはすでに耐震管に交換しています。（平成28年度末）

耐震管工事の様子（口径400mm）



今後も計画的に水道管の耐震化を進め、「安全で安定した水の供給」に努めていきます。

従来の水道管は、どうなの？

従来の水道管（写真：A形）



従来の水道管は、管自体の強度と管のつなぎ目で持ちこたえようとするのですが、大きな地震ではつなぎ目部分が抜けて漏水する可能性が高くなります。

多賀城市総合防災訓練のようす

平成29年11月5日の多賀城市総合防災訓練に合わせて、上水道部では新田二区と第二中学校生徒の皆さんの協力を得ながら、体験型の合同訓練を実施しました。主な訓練の様子をお知らせいたします。

◆断水体験訓練◆

水が出なくなった場合を想定して、止水栓を閉めることによる断水体験訓練を実施しました。

飲料水は当然ですが、トイレも使えない状況を体験していただきました。

短い時間での訓練となりましたが、参加していただいた地域の皆さんからは、「普段蛇口を開けると水が出てくるのが当たり前の中で、改めて水道の大切さが実感できた」などの声をいただきました。



参加をしていただいたお宅

「新田地区非常用災害井戸」
手押しポンプを押す第二中学校の生徒



◆災害用井戸活用訓練◆

平成29年3月に整備した新田地区非常用災害井戸を活用した訓練を実施しました。

この井戸は、新田公民館に隣接しており、飲料水としては使用できませんが、災害時の生活用水（トイレ、掃除など）として利用できる施設です。

今回初めて防災訓練で使用しました。訓練に参加した中学生も、真剣な表情でした。

大きな災害が発生した際、今回の体験が生かされると思います。

◆給水車による 応急給水訓練◆

地域の皆さんに多数参加いただき、断水体験訓練と連動した応急給水訓練を初めて実施しました。

当日は、6リットル容量の給水袋に飲料水を入れ、実際の重さを体験していただいたほか、普段の生活で一日に必要な水の量を説明することで、日ごろから水を備蓄することの大切さを学んでいただきました。



給水袋を実際に背負っている第二中学校の生徒

多賀城市上水道部からのお知らせ



水質検査について

水道水は、水道法で定められた51項目の水質基準に適合するものでなければならぬことから、水質検査計画に基づき定期的な検査を実施し、基準を満たしていることを確認しています。

この結果から、安心・安全にご使用いただけます。

※詳細な水質検査結果及び水質検査計画については、ホームページなどをご覧ください。

工務課上水道施設係 内線781～784

まだ“注意”が必要です。～水道の凍結～



暦の上では、まもなく立春を迎え、春のおとずれが待ち遠しい季節となります。

でも、ちょっと待って！

まだまだ、寒さは続きます！



急な冷え込みにより、水道管が凍結することがあります。

天気予報などを確認して、水道管が凍結する目安であるマイナス4度を下回りそうなときは、水抜き栓を操作するなどの凍結対策を行いましょう。

工務課給水係 内線786

検針にご協力ください

毎月5日から10日までの間に水道メーターの検針を行います。

- メーターボックスの上には、物などを置いたりしないようにしてください。
特に、冬期間は積雪によって場所がわからなくなることがありますので、お手数をおかけしますが除雪をしていただきますようお願いいたします。
- メーターボックスの中に、水や泥などが入らないようにしてください。
冬期間は、凍結を防ぐために保温材を入れることがあるかと思われませんが、その場合も検針の支障にならないようにご協力をお願いします。

多賀城市水道お客さまセンター 368-3111

引越しをされるお客さまへ

- ・引越しに伴う水道の使用開始、中止の手続きは、ご希望の3日前までに行ってください。
 - ・手続きは多賀城市水道お客さまセンター窓口、電話、FAX、電子申請により行うことができます。なお、電子申請の詳細については多賀城市のホームページでご確認ください。
 - ・塩竈市給水区域（笠神・下馬・丸山の一部）や集合住宅にお住まいのお客さまの中には、通常と手続き方法が異なる場合があります。
- ご不明な点などがございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先

多賀城市水道お客さまセンター

TEL 022-368-3111

FAX 022-368-3114

〒985-0873

多賀城市中央2丁目25番7号

受付時間 月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）

午前8時30分～午後5時15分